

令和4年第2回竜王町議会定例会（第4号）

令和4年6月21日

午後1時00分開議

於 議 場

1 議 事 日 程（第4日）

- 日程第 1 発議第1号 議会ICT化特別委員会の設置について
- 日程第 2 議第34号 令和4年度竜王町一般会計補正予算（第1号）
（予算決算常任委員会委員長報告）
- 日程第 3 議第39号 令和4年度竜王町一般会計補正予算（第2号）
- 日程第 4 議第40号 令和4年度竜王町学校給食事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第 5 議会広報特別委員会委員長報告
- 日程第 6 地域活性化特別委員会委員長報告
- 日程第 7 所管事務調査報告
（議会運営委員会委員長報告）
（総務産業建設常任委員会委員長報告）
（教育民生常任委員会委員長報告）
- 日程第 8 議員派遣について
- 日程第 9 委員会の閉会中の継続調査の申出について

2 会議に出席した議員（12名）

1番	澤田満夫	2番	中村匡希
3番	福田優三	4番	鎌田勝治
5番	橘せつ子	6番	尾川幸左衛門
7番	大前セツ子	8番	磯部俊男
9番	小西久次	10番	森島芳男
11番	岡山富男	12番	貴多正幸

3 会議に欠席した議員（なし）

4 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

町長	西田秀治	教育委員会教育長	甲津和寿
副町長	杼木栄司	総務主監	関司明德
住民福祉主監兼 住民課長	川嶋正明	産業建設主監兼 農業振興課長	井口清幸
会計管理者	寺本育美	総務課長	寺嶋要
未来創造課長	谷大太	中心核整備課長	森徳男
税務課長	中島孝之	生活安全課長	富田尚弘
福祉課長	中原江理	健康推進課長	西村忠晃
自立支援課長	野村博嗣	商工観光課長	岩田宏之
建設計画課長	市岡忠司	上下水道課長	森岡道友
教育次長兼 生涯学習課長	知禿雅仁	教育総務課長	町田啓司
学校教育課長	岡崎吉隆		

5 職務のため議場に出席した者

議会事務局長	小森久美子	書	記 井村奈緒美
--------	-------	---	---------

開議 午後1時00分

○議長（貴多正幸） 皆さん、こんにちは。ただいまの出席議員数は12人であり
ます。よって、定足数に達していますので、これより令和4年第2回竜王町議会
定例会を再開いたします。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

それでは、これより議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第 1 発議第 1号 議会ICT化特別委員会の設置について**

○議長（貴多正幸） 日程第1 発議第1号を議題といたします。

趣旨説明を求めます。

2番、中村匡希議員。

○2番（中村匡希） 発議第1号、議会ICT化特別委員会の設置について。

地方自治法第109条及び竜王町議会委員会条例第5条の規定により、議会ICT  
化特別委員会の設置について提案をいたします。

令和4年6月21日提出

提出者 竜王町議会議員 中村 匡希  
賛成者 竜王町議会議員 鎌田 勝治  
賛成者 竜王町議会議員 福田 優三  
賛成者 竜王町議会議員 橘 せつ子  
賛成者 竜王町議会議員 尾川幸左衛門

議会ICT化特別委員会の設置について、趣旨説明を申し上げます。

昨今の資源意識の高まりとペーパーレス化の普及、またICT機器を用いた業  
務効率化が進む社会的背景から、竜王町議会においてタブレット等のICT機器  
の導入を検討する必要性が高まっています。

全国的な潮流として、行政においては、自治体DXによりAI技術やICT機  
器を積極的に活用した業務効率化が推し進められようとしています。また、教育  
の現場では、GIGAスクール構想によりタブレット端末を活用したIT教育が  
小・中学校の全学年を対象として既に行われています。関連する計画や予算を審  
議する立場である竜王町議会においても、これらICT化と歩調を合わせ、並び  
に率先してこれを推進する立場として、タブレット端末等の電子機器の導入によ  
る議会活動の向上や効率化を調査・研究する必要がある、議会ICT化特別委員

会の設置を提案するものであります。

なお、本委員会は5人で構成し、閉会中においても継続調査ができるよう、所定の手続により提案申し上げるものです。何とぞよろしく御審議の上、御承認をいただきますようお願い申し上げ、趣旨説明といたします。

**○議長（貴多正幸）** 趣旨説明が終わりました。

お諮りいたします。

ただいま趣旨説明がございましたとおり、議会ICT化特別委員会を設置することに御異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

**○議長（貴多正幸）** 御異議なしと認めます。

よって、竜王町議会に議会ICT化特別委員会を設置することに決定いたしました。

お諮りいたします。

ただいま設置されました議会ICT化特別委員会の委員の選任については、委員会条例第7条第4項の規定により、議長において指名いたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

**○議長（貴多正幸）** 御異議なしと認めます。

それでは、指名いたします。

議会ICT化特別委員会委員に、2番、中村匡希議員、3番、福田優三議員、4番、鎌田勝治議員、5番、橘せつ子議員、6番、尾川幸左衛門議員。

以上、5人の議員を指名いたします。

**○議長（貴多正幸）** ここで、午後1時10分まで暫時休憩いたします。

この間に、議会ICT化特別委員会の正副委員長の互選をしていただくようお願いいたします。

休憩 午後1時05分

再開 午後1時10分

**○議長（貴多正幸）** 休憩前に引き続き会議を開きます。

この際、御報告いたします。

議会ICT化特別委員会の正副委員長が決定いたしましたので、御報告いたします。

議会ICT化特別委員会委員長に中村匡希議員、同じく副委員長に鎌田勝治議

員が選任されましたので、よろしくお願い申し上げます。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第 2 議第 3 4 号 令和 4 年度竜王町一般会計補正予算（第 1 号）

（予算決算常任委員会委員長報告）

○議長（貴多正幸） 日程第 2 議第 3 4 号、令和 4 年度竜王町一般会計補正予算（第 1 号）を議題といたします。

本案は、予算決算常任委員会に審査を付託しておきましたので、その審査の経過と結果について委員長より報告を求めます。

予算決算常任委員会委員長、尾川幸左衛門議員。

○予算決算常任委員会委員長（尾川幸左衛門） 議第 3 4 号、予算決算常任委員会報告。

令和 4 年 6 月 2 1 日

委員長 尾川幸左衛門

去る 6 月 8 日の本会議において、本委員会に審査の付託を受けました議第 3 4 号、令和 4 年度竜王町一般会計補正予算（第 1 号）について、審査の経過と結果を報告します。

本委員会は、6 月 1 3 日午前 9 時より 3 0 1 会議室において委員 1 1 名出席の下、委員会を開催し、西田町長、関係主監、関係課長及び関係職員の出席を求め、説明を受け審査いたしました。

議第 3 4 号、令和 4 年度竜王町一般会計補正予算（第 1 号）は、既決の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 1 億 3, 6 0 0 万 5, 0 0 0 円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 6 8 億 6, 5 0 0 万 5, 0 0 0 円に改めるものです。

主な質疑応答。

問) 今年度のふるさと納税の目標額は幾らぐらいか。

答) ふるさと納税は近年 2 億円前後で推移している。令和 4 年度は 3 億円を目標にしている。

問) 企業誘致実施可能性調査業務委託料の内容は。

答) 新たな産業用地確保を検討している。工業団地の分譲が終わり、企業に紹介できる土地がない。コンスタントに製造業や物流業から問合せがある。新たな土地が企業誘致に適しているかという実現可能性調査をするための経費となる。

問) 埋蔵文化財発掘調査について、試掘と本掘の違いは何か。スケジュールは。

答)発掘調査は令和4年12月までを予定している。本発掘調査は記録行為になる。試掘は令和3年度に実施している。小学校建設予定地と調整池で発掘調査をする。国宝級の遺構が出てきたらストップか延期になるかもしれないが、実際に遺構が出てきたら破壊行為になるので記録を残すことになる。

以上、慎重審査の結果、議第34号は全員賛成にて、原案のとおり可決すべきものと決しましたので報告いたします。

○議長(貴多正幸) ただいま、予算決算常任委員会委員長より審査の経過と結果の報告がございました。

これより、委員長報告に対する質疑に入ります。

質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長(貴多正幸) ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。

討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長(貴多正幸) ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

お諮りいたします。

日程第2 議第34号、令和4年度竜王町一般会計補正予算(第1号)を委員長報告のとおり決定することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長(貴多正幸) 起立全員であります。よって、日程第2 議第34号は委員長報告のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第3 議第39号 令和4年度竜王町一般会計補正予算(第2号)**

**日程第4 議第40号 令和4年度竜王町学校給食事業特別会計補正予算(第1号)**

**○議長(貴多正幸)** 日程第3 議第39号、令和4年度竜王町一般会計補正予算(第2号)から日程第4 議第40号、令和4年度竜王町学校給食事業特別会計補正予算(第1号)までの2議案についてを一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

西田町長。

**○町長(西田秀治)** ただいま上程いただきました、議第39号及び議第40号の

提案理由を申し上げます。

議第39号、令和4年度竜王町一般会計補正予算（第2号）につきましては、現在お認めをいただいております補正予算（第1号）までの歳入歳出予算額が6億8,500万5,000円でございます。今回、この総額に歳入歳出それぞれ3,772万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6億9,273万2,000円とさせていただくものでございます。

補正予算の内容といたしましては、コロナ禍における原油価格や物価高騰等の対策として、町民や事業所への支援等を行うものでございます。

歳出予算におきましては、コロナ禍での移動控えによる対策を行うための経費、割引クーポンの発行による生活者及び事業者支援、保育所、学校及びこども園における給食で使用する食材の調達に要する経費を増額するものでございます。

歳入予算におきましては、新型コロナウイルス感染症に対する支援策の財源として、財政調整基金繰入金を増額するとともに、その他の補正予算の財源として前年度繰越金を増額するものでございます。

次に、議第40号、令和4年度竜王町学校給食事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、現在お認めをいただいております当初予算の歳入歳出予算額が5,860万円でございます。今回、この総額に歳入歳出それぞれ300万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ6,160万円とさせていただくものでございます。

補正予算の内容としましては、コロナ禍での原油価格、物価高騰等に対応するため、一般会計から繰入れを行い、学校及びこども園の食材調達等に充てるものでございます。

以上、議第39号及び議第40号についての提案理由といたしますので、よろしく御審議を賜り、御承認いただきますようお願い申し上げます。

**○議長（貴多正幸）** 日程第3 議第39号 令和4年度竜王町一般会計補正予算（第2号）を議題として、質疑に入ります。

質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（貴多正幸）** ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。

討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（貴多正幸） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

お諮りいたします。

日程第3 議第39号を原案のとおり決定することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（貴多正幸） 起立全員であります。よって、日程第3 議第39号は原案のとおり可決されました。

日程第4 議第40号、令和4年度竜王町学校給食事業特別会計補正予算（第1号）を議題として質疑に入ります。

質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（貴多正幸） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。

討論ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（貴多正幸） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

お諮りいたします。

日程第4 議第40号を原案のとおり決定することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（貴多正幸） 起立全員であります。よって、日程第4 議第40号は原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第5 議会広報特別委員会委員長報告

○議長（貴多正幸） 日程第5 議会広報特別委員会委員長報告を議題といたします。

議会広報特別委員会委員長、鎌田勝治議員。

○議会広報特別委員会委員長（鎌田勝治） 議会広報特別委員会報告。

令和4年6月21日

委員長 鎌田 勝治

本委員会は、令和4年第1回定例会閉会後の3月30日、4月8日、14日、20日の4日間、議会だよりの編集委員会を開催し、令和4年5月1日に議会だより199号を発行しました。主な記事の内容は、新年度予算の編成、各委員会活動報告、一般質問であり、前号に引き続き、表紙と裏表紙を見開き1ページに竜王新古今八景と竜王八景を紹介しています。

次に、本委員会は6月8日に委員会を開催し、次回発行する議会だより第200号の編集内容について協議し、原稿作成の役割分担、編集日程及び編集内容を決定しました。編集委員会は、定例会閉会後の6月27日、7月5日、12日、19日の4日間開催し、8月1日に議会だよりを発行することを決定しました。

また、9月21日開催予定の全国町村議会広報研修会への参加を決定し、併せて、議会広報の編集について、先進地視察等の研修会を実施する方向で候補地の選定を行うことを決定しました。

以上、議会広報特別委員会報告といたします。

○議長（貴多正幸） ただいまの議会広報特別委員会委員長報告に対して、質問がありましたら発言願います。

[「なし」の声あり]

○議長（貴多正幸） ないようでありますので、議会広報特別委員会委員長報告はこれで終結いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第 6 地域活性化特別委員会委員長報告

○議長（貴多正幸） 日程第6 地域活性化特別委員会委員長報告を議題といたします。

地域活性化特別委員会委員長、福田優三議員。

○地域活性化特別委員会委員長（福田優三） 地域活性化特別委員会報告。

令和4年6月21日

委員長 福田 優三

本委員会は、6月13日午前10時30分より301会議室において委員7名出席の下、委員会を開催し、町執行部より西田町長、井口産業建設主監及び関係課長等の出席を求め、調査を行いました。

商工観光課岩田課長より滋賀竜王工業団地の進捗状況及び稼働状況等の説明を受け、その後、現在、操業中及び工事中の現場視察を行いました。

視察を行った現場は次のとおりです。

7号地、サクラ食品工業株式会社 工場見学  
6号地、ヤマサ醤油株式会社 工事現場確認  
1号地、滋賀トヨタ自動車株式会社 工事現場確認  
5号地、富士色素株式会社 工事現場確認  
4号地、SMC株式会社 工事現場確認

主な質疑応答。

問) 東洋電機製造株式会社とサクラ食品工業株式会社における竜王町内の従業員数は何名か。

答) 正確な人数は流動するので把握できない。産業振興奨励金の交付条件は、竜王町内在住の人を5名以上雇用している企業としている。現在、申請があるのは東洋電機製造株式会社で、町内の従業員は9名いる。町外から入ってきた人もいれば、もともと竜王町在住の人もある。サクラ食品工業株式会社は、産業振興奨励金の申請がないので把握していない。

以上、地域活性化特別委員会報告とします。

○議長(貴多正幸) ただいまの地域活性化特別委員会委員長報告に対して、質疑がありましたら発言願います。

[「なし」の声あり]

○議長(貴多正幸) ないようでありますので、地域活性化特別委員会委員長報告はこれで終結いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第 7 所管事務調査報告

(議会運営委員会委員長報告)

(総務産業建設常任委員会委員長報告)

(教育民生常任委員会委員長報告)

○議長(貴多正幸) 日程第7 所管事務調査報告を議題といたします。

各委員長より報告を求めます。

議会運営委員会委員長、小西久次議員。

○議会運営委員会委員長(小西久次) 議会運営委員会報告。

令和4年6月21日

委員長 小西 久次

本委員会は、4月14日午前10時50分より、301会議室において委員全員出席の下、委員会を開催し、令和4年第2回定例会の日程について協議し、日

程案を作成しました。また、陳情書1件が送付されていますが、その取扱いについては配付により周知することとしました。

次に、本委員会は、5月27日午前9時より301会議室において委員全員出席の下、委員会を開催し、西田町長、図司総務主監、寺嶋総務課長ほか、担当職員の出席を求め、西田町長挨拶の後、令和4年第2回定例会の提案事件について説明を受けました。

今回提案される案件は、専決処分3件、条例1件、補正予算2件、工事請負契約1件、人事案件1件、報告1件の計9件です。また、陳情書1件が送付されていますが、その取扱いについては配付により周知することとしました。

次に、同議事の進行について審議し、会議録署名議員の指名、会期を6月2日から6月21日までの20日間とすること及び議案の処理について審査決定しました。

次に、本委員会は、6月6日午前9時より301会議室において委員全員出席の下、委員会を開催し、西田町長、図司総務主監、寺嶋総務課長ほか、担当職員の出席を求め、西田町長挨拶の後、令和4年第2回定例会の追加提案事件について説明を受けました。

今回提案される追加案件は、工事請負契約1件について審議し、議案の処理について審査決定しました。

その後、令和4年第2回定例会第3日の一般質問について、11議員から提出された18問について審議しました。午前9時から再開し、会議は通しで行い、会議時間の延長もあり得ること、また、磯部議員の「アグリパーク竜王、妹背の里のふるさと納税対策について」、森島議員の「ふるさと納税の取り組みについて」の質問に関連性があるため、森島議員の質問を5-1とし、磯部議員の質問を5-2として質問することとし、そのほかの質問については、質問通告書の提出順とすることに決定しました。

次に、本委員会は、6月10日午前11時より301会議室において委員全員出席の下、委員会を開催し、一般質問18問のうち1議員から取下げがあり、17問となりました。

次に、本委員会は、6月16日午前8時30分より301会議室において委員4名出席の下、委員会を開催し、執行部より西田町長、図司総務主監、寺嶋総務課長ほか、担当職員の出席を求め、西田町長挨拶の後、第2回定例会追加案件について説明を受けました。今回提案される追加案件は、補正予算2件について審

議し、議案の処理について審査決定しました。また、会議録署名議員の指名、一般質問について1議員から取下げがあり、16問となりました。

次に、本委員会は、6月21日午前8時30分より301会議室において委員全員出席の下、委員会を開催し、議員提案事件について審議しました。

また、陳情書1件が送付されていますが、その取扱いについては配付により周知することとしました。また、一般質問の発言について1議員から再々質問の一部発言取消し申出があり、一部発言の取消しを決定しました。

以上、議会運営委員会報告とします。

○議長（貴多正幸） 次に、総務産業建設常任委員会委員長、森島芳男議員。

○総務産業建設常任委員会委員長（森島芳男） 総務産業建設常任委員会所管事務調査報告。

令和4年6月21日

委員長 森島 芳男

本委員会は、6月10日午前9時より301会議室において委員全員出席の下、杼木副町長、囃司総務主監、井口産業建設主監兼農業振興課長及び関係課長、関係職員の出席を求め、所管事務調査を行いました。

(1) 竜王町バイオマス産業都市構想について

これまでの経過概要の説明があり、令和4年1月から3月に竜王町バイオマス産業都市構想策定委員会で、町内バイオマス活用の現状整理や事業化プロジェクトの検討、竜王町バイオマス産業都市構想（案）を策定され、令和4年5月20日から6月3日には、竜王町バイオマス産業都市構想のパブリックコメントを実施、竜王町長が農林水産省へ説明に訪問されました。

今後の予定として、令和4年6月から9月頃に国の「バイオマス活用推進基本計画」の改定に伴う微修正が行われ、国が公募する「バイオマス産業都市」に応募される予定で、令和4年12月から令和5年1月頃に「バイオマス産業都市」に選定されれば、滋賀県内初となります。

主な質疑応答。

問) 先進地はあるのか。また、プラントの臭気の問題が大きいため、臭気対策や廃棄物の影響についてはどうか。

答) 先進地については、山形県のガスの発電所に県と町で視察に行った。運搬については、法的に基づいて検討したい。臭気対策については、民間事業者が運搬中に臭いが充満しない運搬方法を考えておられ、詳細をこれから詰めていく。

圃場への還元は、廃棄物の成分について分析調査などを行い、議論していく。

(2) 地域コミュニティ維持・活性化に関する取組について

竜王町の現状。

竜王町の一世帯当たりの人口は2035年には1.9人まで減少し、人口においても、2035年には65歳以上が3,295人で、生産年齢人口5,538人まで減少すると予想されております。

自治会活動に関するアンケート調査の結果では、自治会活動での困り事として、「役員の負担が大きい」、「人口減少・高齢化による活動支障」、「行政からの依頼事が多い」などの意見が多く、課題解決や活動の改善に必要と思うこととして、「地域住民の意識啓発」、「自治会推進体制や事業の見直し」などの意見が多いとのことです。

これまでの取組。

タウンミーティングや町民意識調査、地域支え合いしくみづくりモデル事業を実施する中で、竜王町に適した地域コミュニティを考える必要性を確認されました。このため、第六次竜王町総合計画基本施策の中にも「地域コミュニティの活性化と協働の推進」を掲げており、令和3年度には地域自治組織のあり方検討プロジェクトを立ち上げ、地域自治組織の在り方検討や職員のまちづくり研修の実施、地域コミュニティに係る町職員対象のヒアリングの実施、先進地の視察を行い地域自治組織の在り方の参考とし検討を行われました。

町としての考え方、今後の進め方。

- ・自治会と行政で町が解決すべきことの検討
- ・自治会と区民で自治会が解決すべきことの検討
- ・自治会と自治会で連携して解決すべきことの検討

今年度の取組（予定）。

- 1、行政から自治会への依頼事の棚卸し。
 - 2、課題解決に先進的に取り組んでいる事例の収集整理。
 - 3、学びの場の提供として、町職員や自治会長等を対象とした研修会を開催。
 - 4、住民と行政で組織する意見交換会（今後自治会を担う世代、自治会OB等）
- 来年度の取組（予定）。

住民・行政で構成する意見交換会を行い、事業・役・行事の廃止・合併を含めた見直しが行われます。

主な質疑応答。

問) 地域コミュニティの活性化の取組なのか、人口減少を食い止めるための取組なのか。

答) 両方に係る取組である。大事なことは、地域で安心して暮らせること。現在は、高齢世帯が増えている。安全に暮らし続けるサポートは必要である。地域の人を支えていくために、自治会などの枠組みは残していきたい。若い人の意見を聞くと、自治会が足かせになって生まれ育った地域から出ていくという声がある。結婚しても住み続ける、将来戻ってくる地域にしていきたい。

以上、総務産業建設常任委員会所管事務調査報告といたします。

○議長（貴多正幸） 次に、教育民生常任委員会委員長、磯部俊男議員。

○教育民生常任委員会委員長（磯部俊男） 教育民生常任委員会所管事務調査報告。

令和4年6月21日

委員長 磯部 俊男

本委員会は、令和4年6月10日午後1時より301会議室において委員全員の出席の下、町執行部より杼木副町長、甲津教育長、知禿教育次長ほか、関係課長、関係職員の出席を求め、所管事務調査を行いました。

所管事務調査報告。

竜王小学校建設基本計画について、次の説明がありました。

1、竜王小学校の整備のコンセプト

～竜王らしく キラリと輝く 「地域とともにある学校」づくり～
整備の基本目標。

①あたたかさややさしさのある学校

②学びがつながる・広がる学校

③地域とともにある学校

2、設備基本計画の具現に向けて検討すべき事項

①安心、快適な学校への配慮

②学びがつながる・広がる学校への配慮

③地域とともにある学校への配慮

④長寿命、環境負荷低減への配慮

⑤近隣への配慮

3、竜王小学校建設基本計画策定委員会の主な検討経緯

・令和3年7月20日第1回委員会開催

これまでの竜王小学校移転新築に向けた取組経過、令和2年度策定の竜王小学

校整備基本構想について説明。

・令和3年8月20日

本委員会委員・関係者による学校施設視察研修（研修先は近江八幡市立桐原小学校・岡山小学校）。

・令和3年11月4日第2回委員会開催

学校施設視察に伴う意見聴取の結果報告、普通教室、廊下、ワークスペースの考え方協議。

・令和3年12月15日第3回委員会開催

施設の配置ブロック・平面図（案）について協議。

・令和4年2月8日第4回委員会開催

基本計画の検討経過、基本構想のコンセプトに基づいた竜王小学校の整備の在り方について協議。

・令和4年3月29日第5回委員会開催

竜王小学校建設基本計画（案）の決定。

質疑応答。

問）基本計画を策定して、スケジュール的にどのように進んでいくのか。基本計画を基に議会の意見はどのように反映、また、意見等はいつまで聞いていただけるのか。

答）基本計画を基に基本設計につなげていく。本日、議員の皆様からいただいた意見を加えて、基本設計につなげる。今年度は基本設計、令和5年度は実施設計を進めていく。基本設計の中で中身を盛り込むので、今年度で形をつくることになる。

問）策定委員会の委員の中の学識経験者から、具体的に意見があったのか。

答）東近江市で学校の建設に関わった経験等から、意見やアドバイスをいただいている。

報告事項。

新たな竜王こども園の現状について。

こども園開園についての取組の経過及び開園から現在までの子どもたちの状況について説明を受けました。

以上、教育民生常任委員会 所管事務調査報告といたします。

○議長（貴多正幸） ただいま各委員会委員長より、それぞれ報告がございました。

この際、一括して、委員長報告に対しての質問がありましたら発言願います。

[「なし」の声あり]

○議長（貴多正幸） ないようでありますので、各委員会委員長報告はこれで終結いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第 8 議員派遣について

○議長（貴多正幸） 日程第 8 議員派遣についてを議題といたします。

お諮りいたします。

竜王町議会会議規則第 126 条の規定により、お手元に配付のとおり議員を派遣することにいたしたいと思っております。

なお、緊急を要する場合は、議長においてこれを決定いたしたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（貴多正幸） 御異議なしと認めます。

よって、本件はそのように決定いたしました。

なお、派遣された議員は、派遣の結果を議長まで報告していただくようお願いいたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第 9 委員会の閉会中の継続調査の申出について

○議長（貴多正幸） 日程第 9 委員会の閉会中の継続調査の申出についてを議題といたします。

各委員長から、会議規則第 75 条の規定によって、お手元に配付いたしましたとおり閉会中の所管事務等の継続調査の申出があります。

お諮りいたします。

各委員長から申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（貴多正幸） 御異議なしと認めます。よって、本件は各委員長から申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

以上で、本日の議事日程は全部終了いたしました。

この際、町長より発言の申出がございますので、これを認めることにいたします。

西田町長。

○町長（西田秀治） 令和4年竜王町議会第2回定例会の閉会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

初めに、提案させていただきました案件に関しまして、慎重なる御審議を賜り、原案どおりの内容でお認めをいただきましたことに、厚く御礼を申し上げます。

また、各委員会や一般質問の場においていただきました御意見、御提言等につきましては、その対応に十分留意し、今後の町政運営に当たってまいりますので、今後とも格段の御指導、御鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の現下の情勢を踏まえまして、本町としましては、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図る中、感染拡大防止対策としまして、4回目のワクチン接種を7月9日から開始する予定であり、希望される町民の皆様迅速な接種を実現できるよう取り組んでまいります。また、社会経済活動の活性化に向けて、今回お認めをいただきました、コロナ対策関連の支援事業を迅速に遂行できるよう努めてまいります。

次に、現在本町では、町の魅力を発掘・再認識して町内外へ積極的に発信し、町外への転出抑制、町外からの転入促進を図ることを目的としたシティプロモーション事業に取り組んでおります。具体的には、竜王町での「暮らし」を想像できるような自治体PR動画の制作、より多くの人に町の魅力を届けるためにインスタグラムの運用を行っております。町民の皆様や企業・団体の方々、私たち町職員が一体となって、「ALL 竜王体制」での取組を進めてまいります。

さらに、今、事を進めるべきと認識しております課題でございます、次世代に誇れるまちづくり、コンパクトシティ化構想につきまして、町民の皆様方のさらなる御理解をいただき、職責を果たしつつ、遅れることなく計画的に着実に進めてまいりたいと考えております。

最後に、梅雨入りをいたしまして、本格的な夏のきざしが感じられ、熱中症が懸念される頃となりましたが、議員の皆様におかれましては、くれぐれも健康には御留意いただき、町政進展のため、引き続き御活躍いただきますよう御祈念申し上げます。閉会に当たりましての御挨拶とさせていただきます。

誠にありがとうございました。

○議長（貴多正幸） それでは、閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げたいと存じます。

今期定例会は、去る6月2日から本日までの20日間にわたり開会いたしましたところ、議員各位におかれましては、御多用の中、連日にわたり御出席賜り、

提案されました重要な議案について慎重なる御審議をいただき、大変御苦勞さまでございました。また、執行部におかれましては、この間、適切なる対応をしていただきありがとうございました。

本会議、委員会において、各議員から述べられました意見なり要望事項につきましては、特に考慮され、執行の上で十分反映されますようお願いする次第です。

また、本日、議会では、議会ICT化特別委員会を設置いたしました。昨今、ペーパーレス化やICT化が進む中、今後の議会活動の向上や業務効率化を進める上で、タブレット導入も視野に入れ、ICT化の調査・研究を進めていきたいと考えております。

さて、新型コロナウイルス感染者数は、国内では約914万人となっております。また、滋賀県では約9万3,800人、竜王町で約820人となっており、新規感染者は全国的に落ち着きつつあり、減少傾向にあります。今月10日からは訪日外国人客の受入手続が再開され、海外からの旅行者が本格的に日本を訪れることは2年ぶりとなり、景気回復への期待をしつつ、感染拡大や変異株の流入等も心配されるところです。

そのような中、町内では4回目の新型コロナワクチン接種が7月から開始されると聞いており、決して気を緩めることなく、一人一人が感染防止のため、なお一層適切な行動を取ることが大事であり、一日でも早い終息を願うところであります。

世界に目を向けますと、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が続いており、ウクライナ国民の犠牲者は増え続け、国際社会からはロシアへの非難の声が上がっています。ウクライナの情勢等により、原油価格や物価高騰も危惧される所でもあります。このような経済的影響に対し、本町の状況をしっかり確認の上、コロナ禍による社会経済活動の回復と併せ、有効な施策を立案し実行していただきたいと思っております。

本年度も3箇月が経過するところですが、自治会や各種団体、企業などにおいて、会議の開催ができない、または遅延による事業運営が心配されておりますが、町主催のイベント・行事などについては、ウィズコロナによる新しい生活様式を取り入れた中で、年度当初の業務に遅れが生じないよう、優先順位をつけて業務執行され、地域社会の活性化につなげていただくよう期待するところです。

執行部におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策に日々御苦勞をいただいております、限られた職員数で、多大の事務や課題も山積されておりますが、住民

サービスを第一に、「地域を守る」、「住民の暮らしを守る」取組を、どうか執行部が一丸となって、全力で進められるよう願うところです。

今年は例年より8日遅く梅雨入りし、また梅雨が明けますと、いよいよ本格的な夏を迎えるところですが、議員各位並びに執行部各位におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策や熱中症対策等に御留意され、くれぐれもお身体には御自愛いただき、町政の振興発展のため、なお一層の御尽力をいただきますようお願い申し上げ、閉会に当たっての御挨拶といたします。

それでは、これもちまして、令和4年第2回竜王町議会定例会を閉会いたします。大変御苦労さまでございました。

閉会 午後1時57分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

竜王町議会議長 貴 多 正 幸

議会議員 岡 山 富 男

議会議員 澤 田 満 夫

議会議員 中 村 匡 希